

はじめまして！ 展示室の新しい“顔”です。

今年の春から、展示解説員になった相馬絵美そうま えみです。私は大学院にも通っていて、地理学を専攻し、「雪が降る地域の避難場所の立地」について研究をしています。そんな地理学者のタマゴである私は、7月初めオーストラリアのブリスベンで開かれた国際地理学会で研究発表をしてきました……が、今回は地理学のお話ではなく、ローンパイン・コアラ・サンクチュアリのお話をします！ オーストラリア東海岸にのみ生息するコアラは、その柔らかくて密な毛皮のために人によって乱獲されて数が激減したため、今ではコアラサンクチュアリで保護されています。ほぼ一日中、樹上で丸くなってじっと寝ていて、日没近くなると食事のために動きだします(写真)。おもにユーカリの葉を食べ、その葉に十分な水分が含まれているので水は飲みません。なかなか味にこだわるらしく、たくさんのユーカリの葉から選んで食べている姿もありました。



コアラ保護園はじめオーストラリアの博物館では、動物や化石のことを楽しく知ることのできる工夫をたくさん見つけました。活動センター展示室でもそれを参考にして、みなさんと展示を通して遊べるものを作りたいと思っています。

2005年度の新着資料紹介

◎故五十嵐光彦氏寄贈千島列島幌筵島産植物標本

1934年(昭和14年)に採集されたとても貴重な標本です。これから種名の再確認を行う予定です。

◎福岡イト子氏寄贈チタラペ織り機(右写真)

アイヌ民族がガマの葉でゴザなどを編む木製の機です。教育普及活動用に製作したものを寄贈していただきました。札幌市アイヌ文化交流センターサッポロピリカコタンで実際にどのように使うのが見学できます。



第4回自然探求サポート事業

今年は札幌の 化石とゲンゴロウを調査します。

5～6月に募集しました第4回自然探求サポート事業に合計4件の疑問の応募があり、「オリジナリティーがあるか」「楽しみながらできるか」「発展性」の3つを基準に2件を選ばせていただきました。あと2件のみなさんには学芸員からの調べ方のアドバイスをしたり専門家を紹介したりしました。

「化石はどんな地層で見つかるの？ 骨と土の見分けはつくるの？ 骨のカルシウムはどうなるの？」(北区、小学3年、女子1名)

「札幌には何種類ゲンゴロウがいて、どんな場所にどのくらいいるのか？」

(西区、小学3年、男子1名)

■今年応募できなかった人も、ふたたび挑戦する人も来年もたくさんの応募お待ちしております！ (毎年4月下旬～6月下旬に募集。広報さっぽろで案内します。)

★連載「豊平川に眠る人魚」アメリカ編は“時差”のため、今号はお休みです。次号(11月下旬)をお楽しみに。

体験学習会

参加者募集中!

①体験学習会「漂着物から海の環境をみてみよう」

石狩浜に漂着したものを集め、そのなかから見えてくる自然や人間の営みについてみんなで考えます。その後「いしかり砂丘の風資料館」を見学します。

- ◎日時 9/16(土) 9:00~15:00
- ◎会場 石狩浜*札幌市博物館活動センターに集合。
- ◎対象 小学生~一般(小学生は保護者同伴)
- ◎定員 30名
- ◎費用 無料(見学科各自負担)
- ◎講師 山崎真実(札幌市博物館活動センター学芸員)
- ◎しめきり 9/6(水)必着

②体験学習会「落ち葉のしおりをつくろう!~秋の植物観察会」

いつも通り過ぎていただけではありませんか? 大通公園にはどんな木々が植えられているのか、落ち葉の形や色を観察します。その後、室内で葉を使ったたたき染めでしおりを作ります。

- ◎日時 10/7(土) 10:00~12:00 (雨天時は、たたき染めのみ実施。)
- ◎会場 大通公園、札幌市博物館活動センター実習室
- ◎対象 小学生~大人(小学生は保護者同伴)
- ◎定員 20人(多数時抽選)
- ◎費用 無料
- ◎講師 山崎真実(札幌市博物館活動センター学芸員)
- ◎しめきり 9/27(水)必着

【申込方法】参加する行事名・住所・参加する方全員の氏名・年齢・電話番号・FAX番号を書いて、締め切りまでに博物館活動センターへハガキまたはファクス、Eメールmuseum@city.sapporo.jpにて申込。ホームページからも申し込みできます。

第20回 i・ミュージアム企画展

「海からの伝言~820万年前と今のできごと~」展

開催中~9月2日(土) 会場:札幌市博物館活動センター展示室(入館無料)

第21回 i・ミュージアム企画展

「石狩浜の名もなき沼の生き物たち」展 9月9日(土)~10月7日(土)

9/10(日)
10時-14時



ジオ・フェスティバル in Sapporo

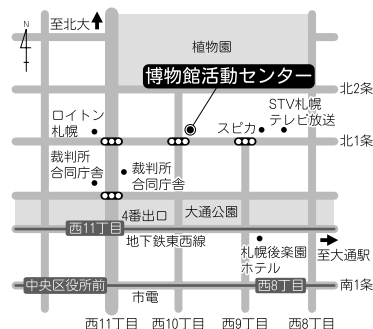
~ときどき!わくわく!地学の実験・観察~

地学の面白さを伝えるために地質、天文、古生物(化石)、火山、地震、防災、雪氷の専門家が集まります。自由研究でわからなかったこと、学校の授業では質問しにくかったことも、どんどん質問してみよう。

- 全て入場自由・参加費無料。直接会場にお越しください。
- ジオ・実験屋台.....簡単な実験が体験できます。
- ジオ講演.....各先生が短い時間で、地学のおもしろさがつまった、お話をします。
- 3Dシアター(国土交通省北海道開発局防災技術センター)も登場。
- 対象:小学生~大人一般
- 会場:札幌市博物館活動センター実習室・講義室、正面玄関前<下記案内を見て下さい。>
- 共催:ジオ・フェスティバル実行委員会・札幌市博物館活動センター

札幌市博物館活動センターのご案内

- 【開館時間】10:00~17:00 【入館料】無料 【休館日】日・月曜日、祝日、年末年始
- ▶住所:札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ5階
- STVホールスピカの西隣、旧市立病院の建物がリンケージプラザです。
- 駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。
- 〔地下鉄〕東西線西11丁目駅4番出口から徒歩5分。〔市電〕西8丁目または中央区役所前電停から徒歩8分。〔バス〕北1条西7丁目バス停から徒歩3分。
- ◆障がい者向けスロープ及びトイレ、オムツ替えシート(館内2箇所)あります。



編集後記

来館者数 **43,949**人 (2001年11月~2006年7月末現在)

活動センターでは毎年「昆虫採集会」を行っています。「参加する前に、どんな昆虫が採れるのか教えてほしい」という質問がありました。毎年同じ場所と同じ時期に行くのですが、それでも毎年偶然出会うことのできる昆虫がいます。反対に、昆虫に出会えない日もあるでしょう。「この虫が採りたい」という希望があるかもしれませんが、自然の中では、ガイドブックどおりではない喜びやおどろきを見つけてください。(ま)

